

「学んで生かすべし」

研修レポート



基本条例調査検討特別委員会編

北群馬郡町村議会議長会編

1/28 京都府久御山町議会 場所：久御山町役場 住民が話しやすいグループ懇談会

久御山町議会は、議会基本条例を、議会改革の一環として位置づけていました。議会改革の取り組みとして平成22年に全議員研修を行い、住民への「議会アンケート」はじめ地域懇談会、議会見学会の開催に取り組んでいます。地域懇談会は、3つの校区ごとにテーマを決めて、少人数グループで開催されており、参加者全員の意見が聞けるグループ分けは住民も参加しやすいのではないかと思います。



1/29 京都府精華町議会 場所：精華町役場 「まずは一度やってみよう」と実践

精華町議会も議会基本条例は議会改革の一環と位置づけ、平成26年から[※]通年議会としています。議会報告会や意見交換会、茶髪も録画もOKなどの傍聴規則の見直し、町民との合同研修会など数多くの先進的取り組みを実施しています。「まずは一度やってみよう」と改革に取む姿勢は大変参考になりました。

※ 通年議会とは…定例議会、臨時議会とせず一年が会期。ほぼ定例会と同時期に本会議、一般質問を行い、委員会は必要に応じていつでも開けます。

(川田敏彦)

2/18 北群馬郡町村議会議長会研修会 場所：旧榛名カントリークラブ 榛東ソーラーパークのslagを現地視察

2月18日、ソフトバンク榛東ソーラーパークを北群馬郡町村議会議長会研修会で視察しました。調査に先立ち村長から、現地は、2012年の造成工事の時に、大量の鉄鋼slagが使われた。村にはslagが使われた民家もある。村民の安心、安全のため、slag撤去に向けて、強い姿勢で臨みたいと説明がありました。



ソーラーパネルの外周やウツボ沢周辺でslagを確認

ウツボ沢は吉岡町の水源地
ソーラーパークに沿って流れるウツボ沢(滝沢川)は、吉岡町の船尾滝に流れ、吉岡町の飲料水や農業用水に使われています。2017年に吉岡町は、大同特殊鋼に対し、村内のslagが吉岡町の水源地に影響を及ぼさぬよう早急な処理を要望しています。
視察では、進入路からソーラーパーク外周、ウツボ沢周辺の露出しているslagを確認しました。

今後も調査が必要

slagに詳しい議員より、slagの重さ、形状、色などの説明があり、進入路で試薬検査を行いました。進入路では、slagがほぼコンクリート状の塊となっており、辺り一面に露出していました。参加した議員からは、大同特殊鋼の報告より実際は多く入っていたら困る、調査しないとわからない、孫子の代に有害なslagを残してはならないなどの意見、感想が出され、今後も調査の必要があると思いました。

(川田敏彦)

2/19

群馬県町村議会議長会定期総会 「宣言」及び「決議」を国に要請

場所：群馬県市町村会館

県内全町村議会議長が出席した定期総会では、全国町村議会議長会及び群馬県町村議会議長会の表彰伝達や群馬県知事の感謝状贈呈が行われ、令和2年度群馬県町村議会議長会一般会計予算等を審議し満場一致で決定しました。また、総務省がまとめた「自治体戦略2040構想研究会」の報告書に対し、地方分権時代において、国が一定の枠組みを決めて、自治体を強制的に圏域行政に追い込む仕組みは絶対に作るべきではないと警鐘を鳴らしました。そして、我々町村議会は、議会が住民自治の根幹であるという誇りを胸に、人口減少や議会議員のなり手不足等の問題に果敢に取り組み、「住民福祉の向上」という究極の目的を実現に導くため、全力で邁進していくという本会の運動方針の宣言を副会長として朗読し、満場の拍手で賛同いただきました。



さらに、政府及び国会議員に対し、激甚化、広域化する自然災害に対する防災・減災対策の強化等の7項目を要請する決議を行い、「宣言」及び「決議」を国に要請することとしました。

3/18

場所：群馬県庁 新型コロナウイルス感染症対策に関する 緊急要望を知事へ



3月13日に群馬県市長会及び町村会から、群馬県に新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望が行われ、群馬県市議会議長会及び町村議会議長会としてもその要望を支持し、実現を後押しする立場から、3月18日に山本県知事に対し、同様の要望を行いました。

市議会議長会の会長、副会長、町村議会議長会の会長等と共に「県・市町村との緊密な連携」等6項目22件の要望事項を提出しました。

(南 千晴)